

日本知的障害者福祉協会
会長 橋 文也 様

九州地区知的障害者福祉協会
会長 永尾 忠博
(佐賀県知的障害者福祉協会会長)

福岡県知的障害者福祉協会
会長 木高 徳典
(一社)長崎県知的障がい者福祉協会
会長 竹内 一
熊本県知的障がい者施設協会
会長 武元 典雅
大分県知的障害者施設協議会
会長 平原 伸
宮崎県知的障害者施設協議会
会長 三原 基秀
鹿児島県知的障害者福祉協会
会長 水流 純大
沖縄県知的障害者福祉協会
会長 島 粒希

「平成 28 年熊本地震」からの復旧・復興に向けた国への働きかけについて(お願い)

日ごろから、障害福祉の推進については、多大なご支援ご協力を賜り深謝申し上げます。

また、この度の「平成 28 年熊本地震」に対しては、貴会から多額の義援金を拠出いただくとともに、全国の会員施設に対して災害義援金の募集活動を行っていただく等、温かいご支援をいただき、誠にありがとうございました。重ねてお礼申し上げます。

ご承知のとおり、先般発生した「平成 28 年熊本地震」は、熊本県と大分県を中心とした九州各地に甚大な被害をもたらしました。

私どもの大切な仲間の施設・事業所においても、建物の全壊・半壊、ひび割れ、土地の地割れ、備品の破損等の深刻な被害を受けたと同時に、施設職員も自らが被災者である中で勤務にあたる等、労働環境の上でも過酷な状況に陥りました。

発災直後から、「九州はひとつ」を合言葉に、私ども九州地区知的障害者福祉協会においても、物資の支援や職員の派遣等様々な支援を行ってきてはおりますが、それぞれの施設・事業所が発災前のように、安心して安全に利用できるような本来の意味での復旧・復興のためには、まだまだ解決すべき諸問題が山積みの状態です。

そのため、熊本県知的障がい者施設協会では、別添のとおり熊本県知事に対し、施設や設備整備、事業継続のための支援等についての要望書を提出したところです。

つきましては、貴会におかれましても、この度の震災被害の深刻さ、復旧・復興の深刻さをあらためてご理解いただき、また、何よりも利用者の皆様の日常を早期に取り戻すためにも、国に対して同様の要望書の提出をいただく等積極的な働きかけについて、これまで以上にご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。